

開催日・研修カリキュラム（概要）

回数	日程	カリキュラム	主な内容	
第1ステージ （意識改革）	1	8/4（火）	入校式 自己紹介 概論	1. 監督者の役割の認識 2. 講座の全体像の理解
	2	8/18（火）	「気づきの力」 の醸成	1. VSM（モノと情報の流れ図）の手法 2. 全体最適について（鳥の目・魚の目・コウモリの目・虫の目）
	3	9/1（火）	QC的な考え方と 問題解決の進め方	1. 品質管理概論 2. 5Sの重要性 3. 情報セキュリティに関する知識の習得
	4	9/29（火）	3現実実践力 の養成	屋外研修「歩行ラリー」を通じた“3現実実践力”の向上 ※「思い込み」の弊害を体感
	5	9/30（水）		1. チームワーク 2. リーダーシップ 3. 「他責」・「思い込み」からの脱却
第2ステージ （仕事の流れ改革）	6	10/13（火）	ゲーム感覚で学ぶ IE・PM・未然防止 の手法	IEの概要 1. 実践活動① 「ロット流し」と「一個流し」 2. 実践活動② ピンボードゲームによる作業観察研修
	7	10/27（火）		1. 実践活動③ プラモデルの組立作業を通じた共同作業分析研修 2. 実践活動④ 作業者と機械の関わり分析 3. 実践活動⑤ ムダを見つける為の稼働分析
	8	11/10（火）		1. 実践活動⑥ シャープペンシルの分解を通して、機能・構造を知り、故障解析に結びつけるPM分析手法の習得
	9	11/24（火）		1. 実践活動⑦ 設備総合効率（可動率）の算定と活用 2. 実践活動⑧ 作業の標準化と作業要領書への落とし込み 3. 現場実習における留意点の説明と討論
第3ステージ （進め方改革）	10	12/8（火）	現場実習①	1. 現場実習① 実習現場の見学と課題の提示（企業側より） 2. テーマ選定～現状把握①
	11	12/15（火）	現場実習②	1. 現場実習② 現状把握②～現状の分析
	12	12/16（水）		2. 現場実習② 実習②のまとめ
	13	1/12（火）	現場実習③	1. 現場実習③ 問題点の顕在化・共有～改善案の検討
	14	1/13（水）		2. 現場実習③ 実習③のまとめ
	15	2/2（火）	現場実習④	1. 現場実習④ 最終案の共有
	16	2/3（水）		2. 現場実習④ 発表資料のまとめ
第4ステージ （ラレゼンテーション能力向上）	17	2/15（月）	成果発表①	1. 現場実習先での発表 2. チーム毎の発表内容の共有化 3. DX推進への対応
	18	2/26（金）	成果発表② 修了式	1. 成果発表と個々人の決意表明

合宿予定

合宿予定

※受講生の理解度によって、カリキュラムを変更する場合があります。
現場実習の時間につきまして、受入企業様の事情により変更する場合があります。